平成３１年度　学校経営の基本方針

川西市立多田小学校

１　基本姿勢

（１）これからの時代を生き抜く上で必要な「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」などの生きる力を確かに身に付けた子どもを育てる。
（２）本校の子どもの実態を把握し、課題を解決していくために、力のある学校づくりを推進する。
（３）保護者や地域との連携を深め、共に歩む学校づくりを推進する。
（４）教職員が同僚性を発揮しながら、確かな指導力と温かな眼差しをもって協力して子どもの教育にあたる。

２　学校教育目標

『自立』よく考える子　『共生』なかよくする子　『貢献』努力する子

『自立』とは
・自ら進んで学ぶ子ども（基礎基本の確実な定着、学習意欲の向上、自己学習力）
・課題に直面したとき、自ら考え解決できる子ども（課題解決力）
・自分の良さを見出し、自信を持って行動できる子ども（自己肯定感、自己実現）
『共生』とは
・他者に進んで関わり、共に生きる喜びを感じられる子ども（コミュニケーション力、他者理解）
・思いやりのある子ども（やさしさ、思いやり）
『貢献』とは
・自らの価値を実感できる子ども（他者貢献）
・みんなのためにはたらくことができる子ども（勤労・奉仕）
・体づくりに励む子（体力、健康）
・最後まであきらめずに粘り強く取り組むことのできる子ども（気力）

３　めざす子ども像

（１）考える力、ゆたかな心、自分の健康に気を配ることのできる子ども
具体的な子どもの姿として、自ら進んで学ぶ子ども、思いやりのある子ども、最後まであきらめずにがんばろうとする子ども
（２）社会生活を営む上で基本的な考え方をしっかり身に付けた子ども
具体的な子どもの姿として、あいさつや返事、掃除、場に応じた言葉遣いができる子ども
基本的な生活習慣や規範意識をしっかり身につけた子ども

４　めざす学校像

（１）子どもにとって学びがいのある学校
一人ひとりの子どもが落ち着いた環境のもとで、知・徳・体の力を確かに身につけることのできる学校
（２）教職員にとって働きがいのある学校
一人ひとりの教職員が使命感に燃え、協力して子どもの姿に根差した授業や行事を創りだしていける学校
（３）保護者や地域の人にとって協力しがいのある学校
保護者や地域の人が、子どもや教職員の姿を通して愛着と安心、期待をもつことのできる学校

５　めざす教職員像

（１）現状に満足することなく、常に前向きで活動的な教職員
（２）他と協働して、自己を伸ばそうとする教職員
（３）全教職員の共通理解をふまえた協働実践と率先垂範で指導にあたる教職員

６　学校経営目標と目標を達成ための方策（取組みの重点）

「認める」「ほめる」「励ます」の基本姿勢をもって『学習意欲の向上と基礎・基本の徹底』『豊かな心の育成と健やかな体づくり』『社会性の育成』をめざす

（１）学習意欲の向上と基礎・基本の確実な定着

・授業を改善することで、学習意欲の向上と学力の確実な定着をめざす
・学習環境、学習の場、個に応じた学習指導を工夫することで、基礎・基本の確実な定着を図る

・６年間一貫して、学習の構え授業規律、学習の躾の指導をしていく
・全教職員で規律正しく、整然とした状態での取り組みを大切にする指導を行う
・効果的なモジュール学習のあり方について取り組んでいく
・高学年の一部教科担任制と少人数指導により、子ども一人ひとりの特性に応じた学びを保障していく
・配慮を要する児童への指導（学習の場・時間・人の工夫　⇒学級の日の活用、きんたくん学びの道場）

（２）豊かな心の育成と健やかな体づくり

・どの子も認められる学級活動や児童会活動の中で、自分の考えが表現できる子ども、他の意見を聴く（相手を受け入れる）ことのできる児童を育てる
・自分を大切に、他人を大切に、ものを大切にする心を育てる

仲間づくり
・互いに認め合い、学び合える学級集団づくりについて研修を深める
・基本的な生活習慣と行動様式を身につけさせ、時と場に応じた適切な言動で子ども同士の結びつきを強める取組み
家庭・地域との連携
・保護者への連絡や相談、個別の対応などきめ細やかな指導をしていく
（一人ひとりを大切にした温かみのある対応）
・清掃活動や放送など、学びの場にふさわしい環境、情操を培う校内環境づくり
・校内、校外の安全指導と安全性を保つ取組みを推進する

（３）社会性の育成

・教科や道徳、特別活動、総合的な学習の時間に学んだことが毎日の生活の場において実践できる子どもを育てる
・全教職員の共通理解をふまえた協働実践と率先垂範
・高学年のリーダーシップで自治の力を高める

基本的な生活習慣
・挨拶指導や清掃指導、給食指導などを通して、基本的な生活習慣の確立を図る
・全教職員が子どもの実態と課題を共有し、率先垂範で日常の指導にあたる
・高学年のリーダーシップ、委員会や児童会活動の活性化で、主体的、自発的な活動を推進しエンパワーする集団づくりを進める
規範意識
・規範意識の醸成と自律心を育てる
・自治の力、主体的、自発的に取り組む活動を推進する

多田小学校の子どもの実態をふまえた課題解決のために

活力のある学校づくりをしましょう

＊質の高い教育活動を展開している学校
＊児童への質の高い教育効果をあげている学校

- 協働して指導する教職員集団
- 豊かなつながりを生み出す生活指導
- すべての子どもの学びを支える学習指導
- 安心して学べる学校環境
- 前向きで、活動的な校風
- 双方向的な家庭とのかかわり
- 共に育つ地域や校種間連携

環境

☆落ち着いた学習環境・・・学習の構え、授業規律、生活習慣

集団

☆エンパワーする集団づくり・・・自治力を高める
委員会活動、児童会活動
☆チームワークを大切にする学校運営・・・学校組織
学年、校務分掌（縦横の繋がり）
☆実践志向に積極的な学校文化・・・率先垂範で指導にあたる
課題の共通理解と協働実践
☆地域と連携・信頼される学校づくり・・・情報の発信
学校への理解と協力

学力

☆基礎・基本の確実な定着と学力向上に向けて取り組む学校づくり・・・
授業研究
支援の必要な児童、学力不振な児童等個に応じた指導と指導法の研究

児童への呼びかけ　　４つの『あ』

１、あいさつ

あかるく、いつも、ひとよりさきに、つづける

２、あとかたづけ

最後までやりとげること

３、あつまり

集団で生活、みんなが気持よく生活できること

４、あたたかい言葉

人を大切にする気持ち、あたたかい言葉をつかうこと